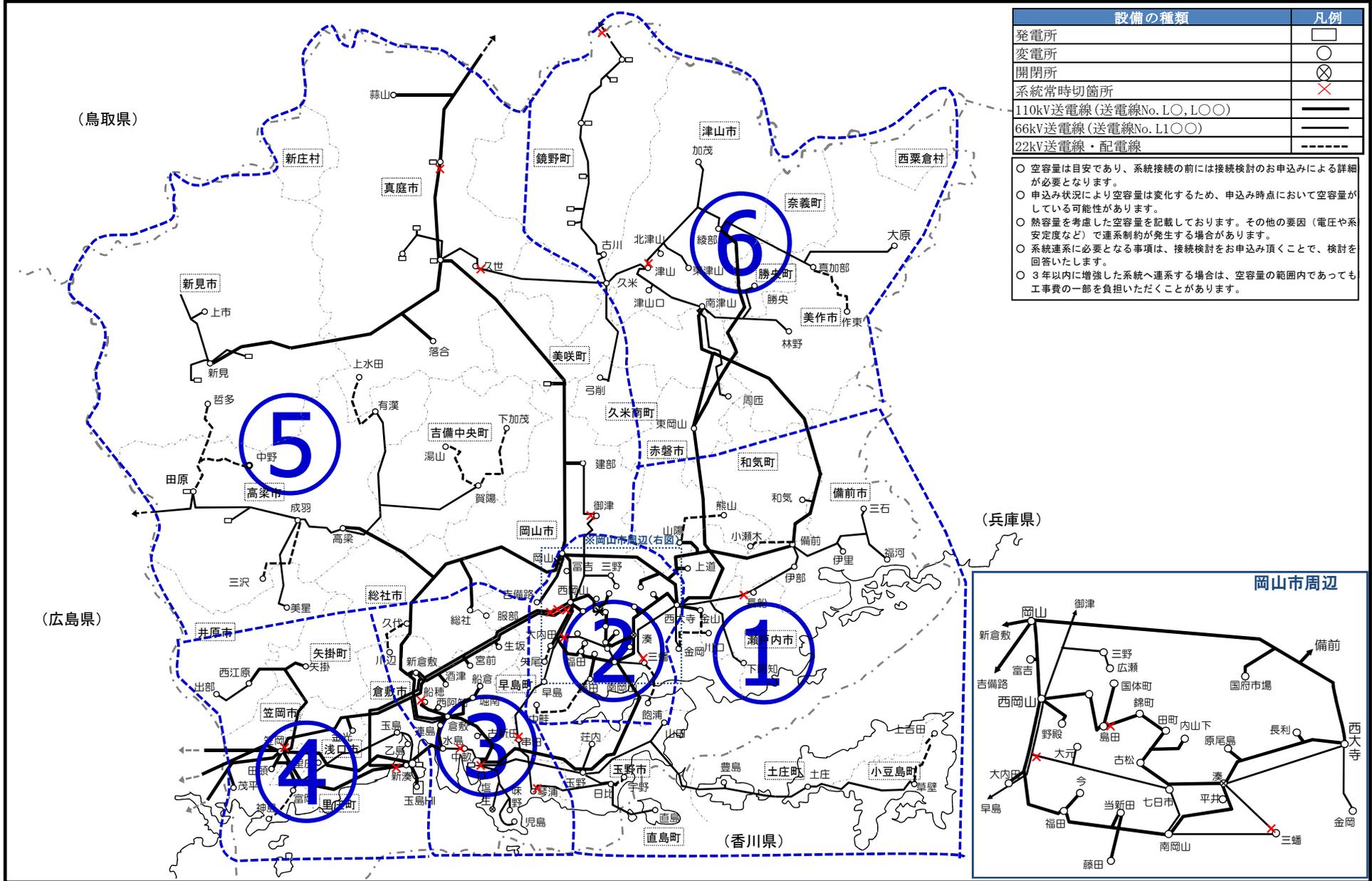
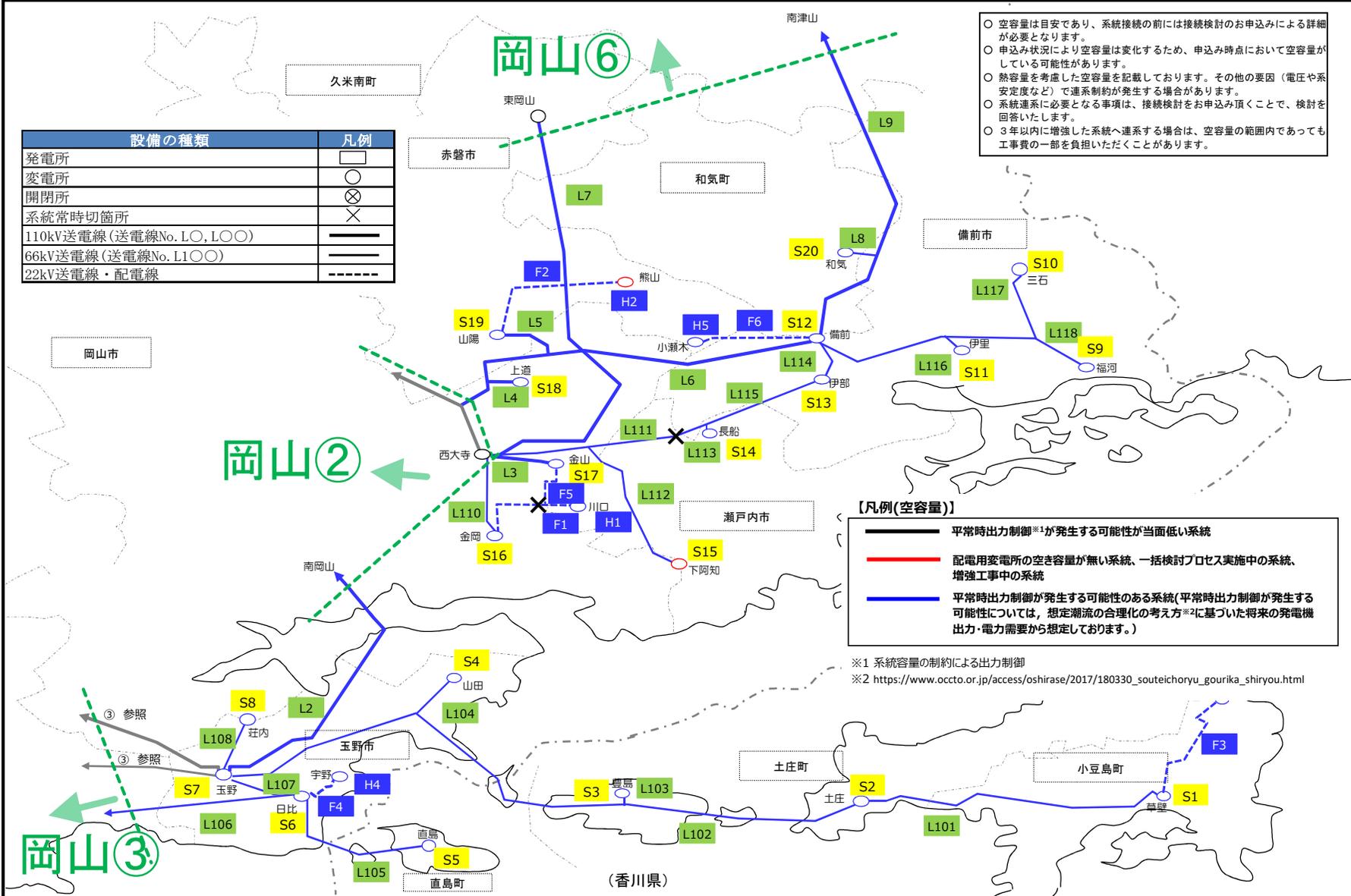


系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）



系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）①



系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）②

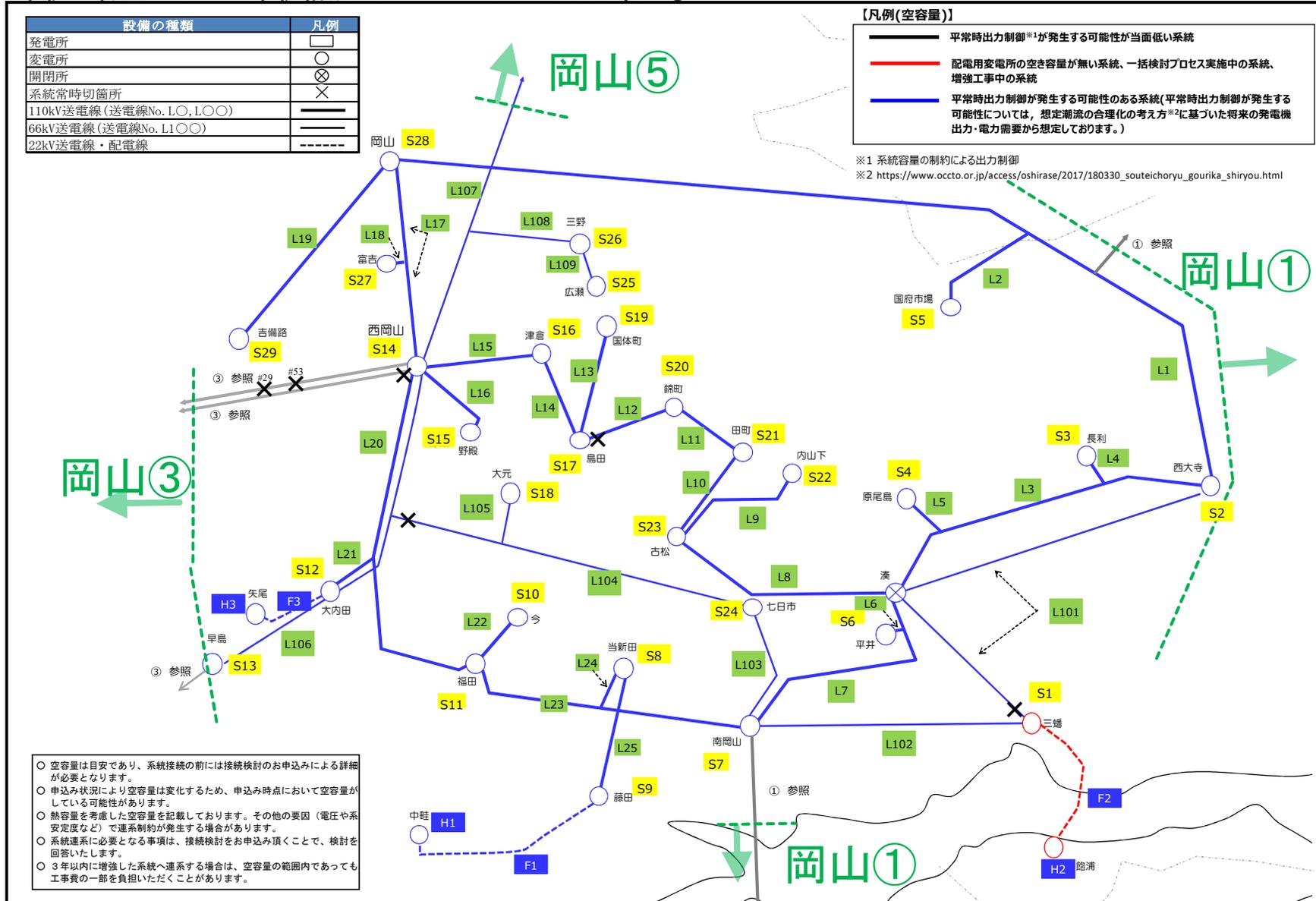
設備の種類	凡例
発電所	□
変電所	○
開閉所	⊗
系統常時切箇所	×
110kV送電線(送電線No. L○, L○○)	——
66kV送電線(送電線No. L1○○)	——
22kV送電線・配電線	----

【凡例(空容量)】

- 平常時出力制御^{※1}が発生する可能性が当面低い系統
- 配電用変電所の空き容量が無い系統、一括検討プロセス実施中の系統、増強工事中の系統
- 平常時出力制御が発生する可能性のある系統(平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方^{※2}に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。)

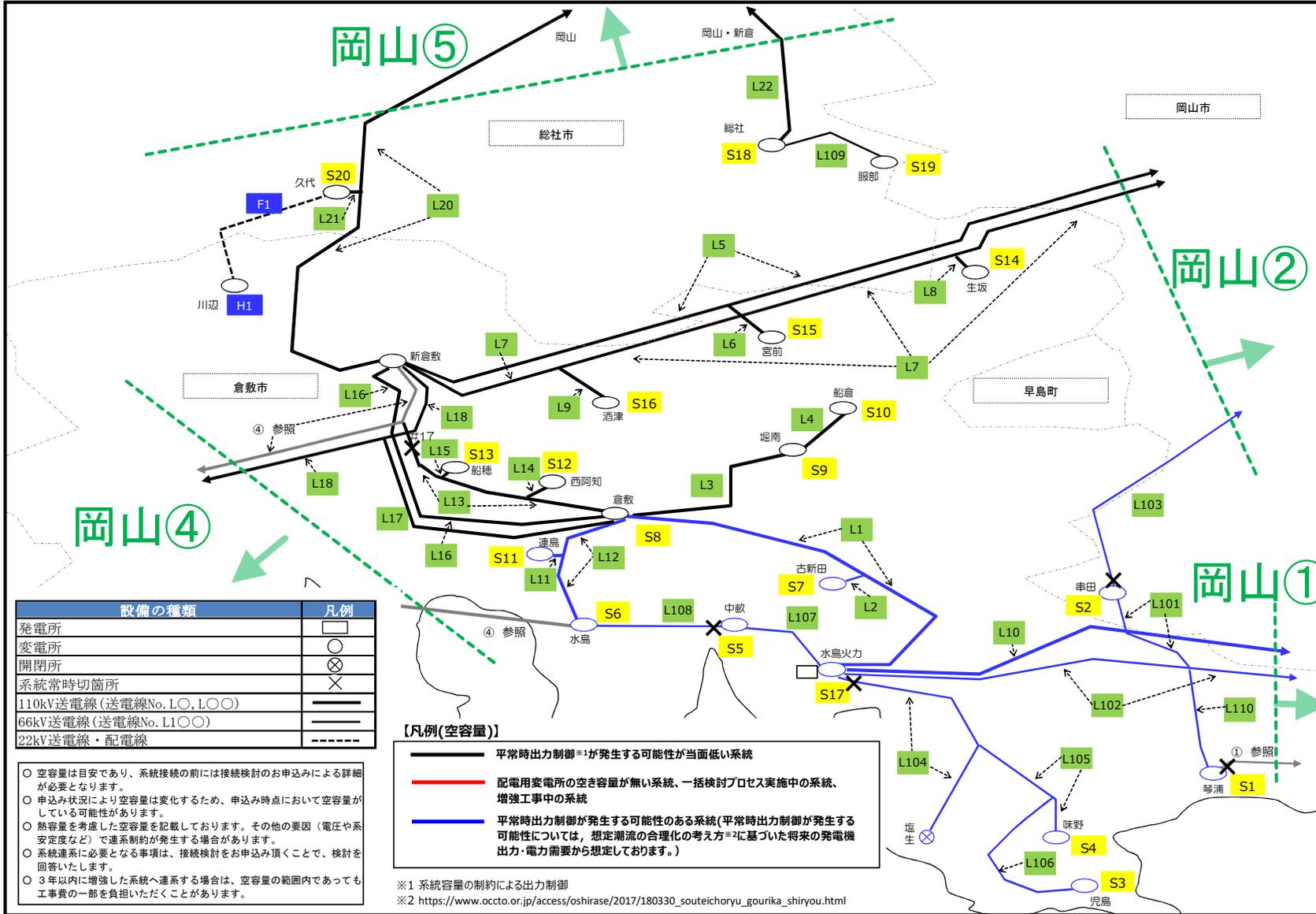
※1 系統容量の制約による出力制御

※2 https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryuu.html

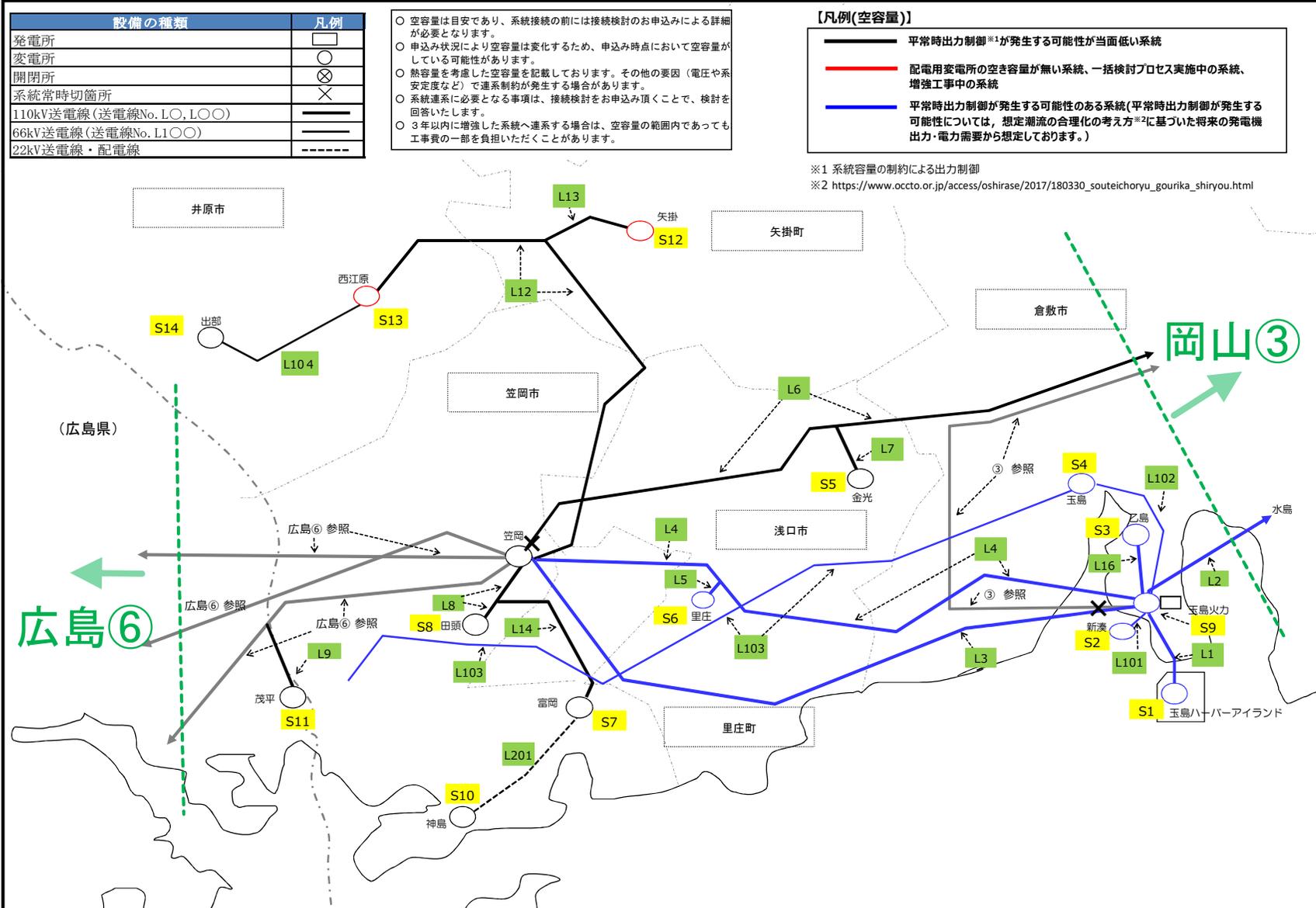


- 空容量は目安であり、系統接続の前には接続検討のお申込みによる詳細が必要となります。
- 申込み状況により空容量は変化するため、申込み時点において空容量がしている可能性があります。
- 熱容量を考慮した空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
- 系統連系に必要な事項は、接続検討をお申込み頂くことで、検討を回答いたします。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても工事費の一部を負担いただくことがあります。

系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）③



系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）④



系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）⑤

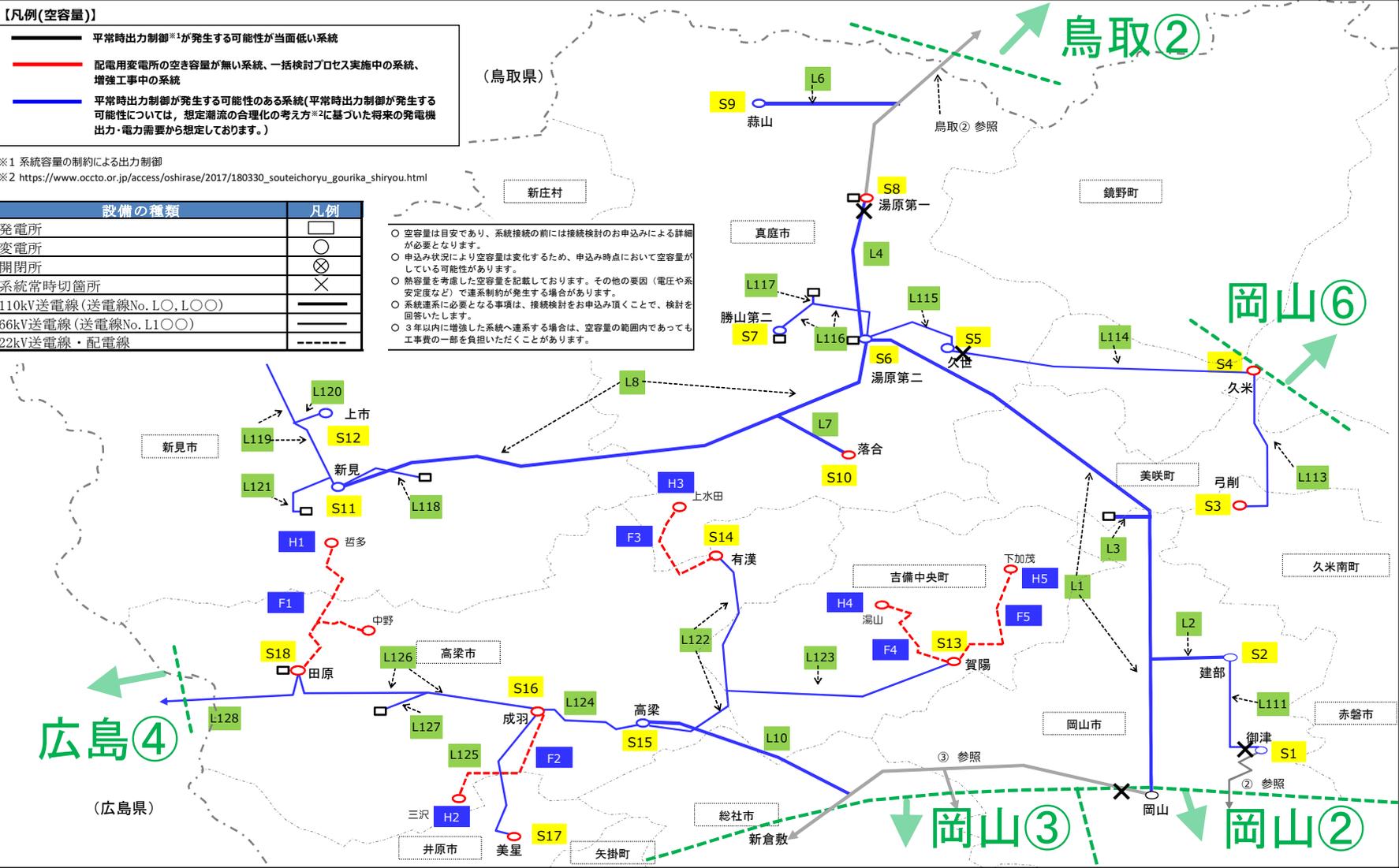
【凡例(空容量)】

- 平常時出力制御^{※1}が発生する可能性が当面低い系統
- 配電用変電所の空き容量が無い系統、一括検討プロセス実施中の系統、増強工事中の系統
- 平常時出力制御が発生する可能性のある系統(平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方^{※2}に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。)

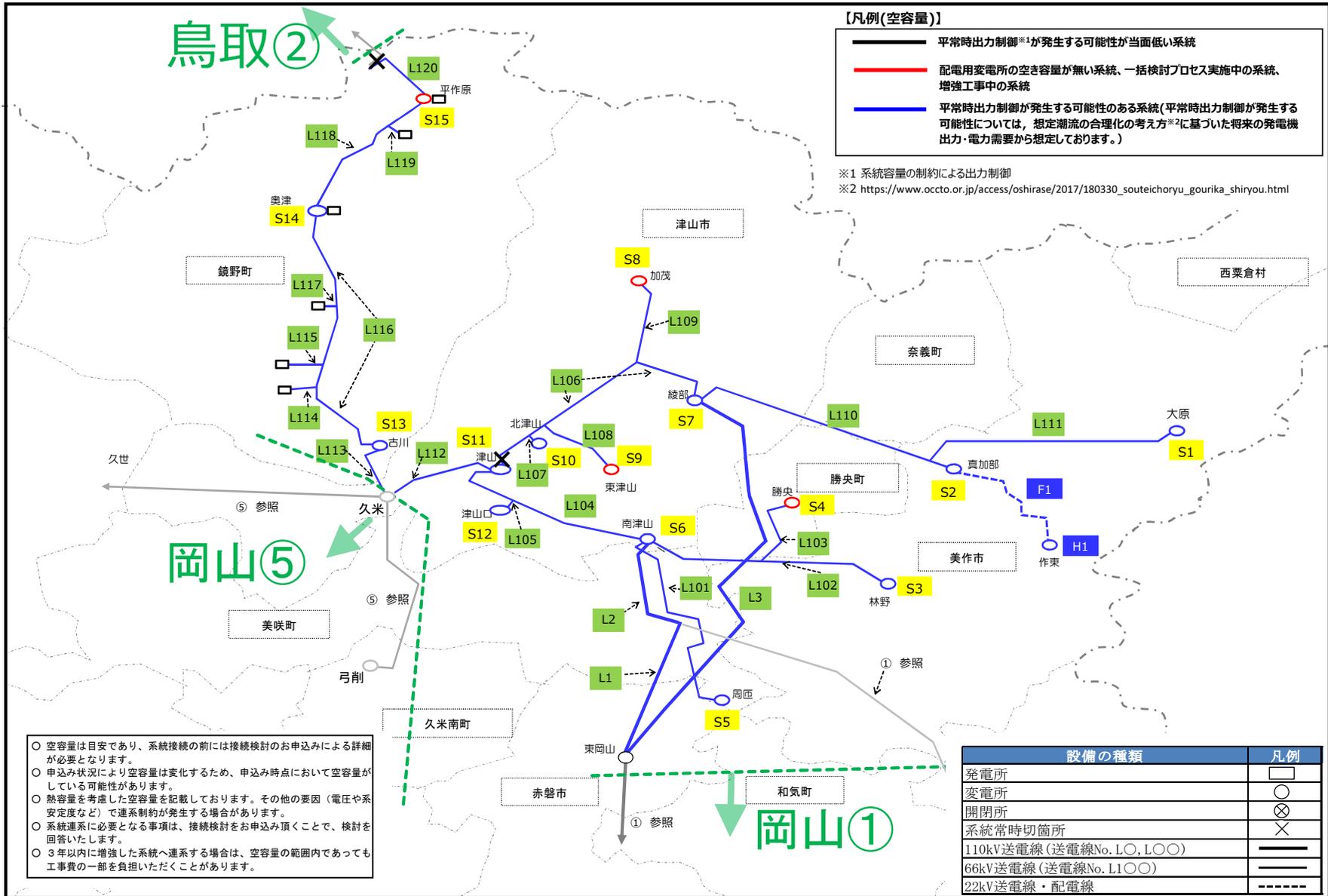
※1 系統容量の制約による出力制御
 ※2 https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

設備の種類	凡例
発電所	□
変電所	○
開閉所	⊗
系統常時切箇所	×
110kV送電線(送電線No. L○, L○○)	——
66kV送電線(送電線No. L1○○)	——
22kV送電線・配電線	-----

- 空容量は目安であり、系統接続の前には接続検討のお申込みによる詳細が必要となります。
- 申込み状況により空容量は変化するため、申込み時点において空容量がしている可能性があります。
- 熱容量を考慮した空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
- 系統連系に必要な事項は、接続検討をお申込み頂くことで、検討を回答いたします。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても工事費の一部を負担いただくことがあります。



系統空容量マップ・系統構成（110kV以下）（岡山県）⑥



【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線（1バンク運用）のため1回線（1バンク）設備容量を記載
 - ※2 3回線送電線（3バンク運用）のため1回線（1バンク）故障時を考慮し2回線（2バンク）分の容量を記載
 - ※3 ループ系統構成（電源線を含む）を考慮
 - ※4 1バンク変電所のため、1バンク故障時の対応を考慮し、移動機器容量を記載
- (2) 空容量は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づく空容量を記載しております。その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、当該設備へのN-1電制適用の可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可であっても、設置されるとは限りません。また、適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - ※1 1回線送電線のため
 - ※2 1バンク変電所（分割運用含む）のため
 - ※3 配電用変電所のため
 - ※4 2回線送電線の分割運用等のため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、当該設備にN-1電制適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。

その結果、適用可能量が変わる場合があります。系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「○」を記載しております。
- (10) 平常時出力制御が必要となりうる設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方[※]に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。

※https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
- (11) 2次の電圧が6kV以外の変圧器で配電系統として扱う設備には備考欄に「※5」を記載しております。
- (12) 電源線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、接続検討の中でお示しします。

※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されております。
- (13) 予想潮流は、「電源接続や設備形成の検討における前提条件としての想定潮流の合理化の考え方について」に基づき算定し、平常時の系統構成において、各設備の最も混雑が想定される区間の潮流を掲載しております。
- (14) 個別需要が分かる専用線等や電源が1ユニットのみ接続・運転している電源線の潮流については第三者情報を排除するよう加工処理しております。
- (15) 当社は、当社の公開する系統アクセス情報を利用する方が、本情報を用いて行う一切の行為について、責任を負いません。

<https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuoku.html#non-firm>

○シート①

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
									当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡①L1																
岡①L2	玉野南岡山線	110	2	400	210	熱容量	南岡山(変) → 玉野(変)	-298	—	—	可	120	有り	対象	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L3	西大寺金山線	110	2	262	131	熱容量	西大寺(変) → 金山(変)	-10	—	—	可	131	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L4	上道支線	110	2	170	85	熱容量	備前線 → 上道(変)	-10	—	—	可	85	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L5	山陽支線	110	2	176	88	熱容量	備前線 → 山陽(変)	-24	—	—	可	88	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L6	備前線	110	2	724	441	熱容量	西大寺線 → 備前(変)	-108	—	—	可	283	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡①L7	東岡山西大寺線	110	2	976	650	熱容量	東岡山(変) → 西大寺(変)	-374	—	—	可	325	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡①L8	和気支線	110	2	262	131	熱容量	南津山線 → 和気(変)	-19	—	—	可	131	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L9	南津山線	110	2	418	308	熱容量	南津山連絡線 → 備前(変)	-267	—	—	可	110	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡①L101	草壁線	66	2	64	32	熱容量	土庄(変) → 草壁(変)	-11	—	—	可	32	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L102	土庄線	66	2	104	52	熱容量	玉野(変) → 土庄(変)	-51	—	—	可	52	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L103	豊島支線	66	2	64	32	熱容量	土庄線 → 豊島(変)	-1	—	—	可	32	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L104	山田支線	66	2	64	32	熱容量	土庄線 → 山田(変)	-32	—	—	可	32	有り	対象	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L105	直島線	66	2	158	60	熱容量	日比(変) → 直島(変)	-1	—	—	可	98	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L106	児島線	66	2	64	32	熱容量	日比線 → 琴浦(変)	0	—	—	可	32	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L107	日比線	66	2	214	107	熱容量	玉野(変) → 日比(変)	-5	—	—	可	107	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L108	荘内線	66	2	64	32	熱容量	玉野(変) → 荘内(変)	-18	—	—	可	32	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡①L109	0															
岡①L110	金岡線	66	2	64	32	熱容量	西大寺(変) → 金岡(変)	-3	—	—	可	32	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L111	西大寺伊部線	66	2	82	41	熱容量	西大寺(変) → 常時切箇所	-36	—	—	可	41	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L112	下岡知線	66	2	64	32	熱容量	西大寺伊部線 → 下岡知(変)	-36	—	—	可	32	有り	対象	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L113	長船支線	66	2	98	49	熱容量	西大寺伊部線 → 長船(変)	-9	—	—	可	49	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L114	備前伊部線	66	2	250	125	熱容量	備前(変) → 伊部(変)	-33	—	—	可	125	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L115	西大寺伊部線	66	2	64	32	熱容量	伊部(変) → 常時切箇所	0	—	—	可	32	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L116	伊里支線	66	2	64	32	熱容量	三石線 → 伊里(変)	-8	—	—	可	32	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L117	三石線	66	2	86	43	熱容量	備前(変) → 三石(変)	-8	—	—	可	43	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①L118	福河支線	66	2	64	32	熱容量	三石線 → 福河(変)	-6	—	—	可	32	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡①F1	川口線	22	1	12	12	熱容量	—	—	10	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1
岡①F2	熊山線	22	1	12	12	熱容量	—	—	6	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1
岡①F3	吉田線	22	1	11	11	熱容量	—	—	8	0	不可 #1	-	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	※1
岡①F4	日比宇野線	22	1	8	8	熱容量	—	—	8	0	不可 #1	-	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	※1
岡①F5	金山金岡線	22	1	12	12	熱容量	—	—	11	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1
岡①F6	小瀬木線	22	1	9	9	熱容量	—	—	5	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 ^{※6} (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡①S1-1	草壁変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S1-2	草壁変電所	66	6	3	28	28	熱容量	—	5	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S2-1	土庄変電所	66	22	2	11	5	熱容量	—	5	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S2-2	土庄変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	10	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S3	豊島変電所	66	6	1	2	2	熱容量	—	1	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 1
岡①S4-1	山田変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L104,岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S4-2	山田変電所	66	6	2	23	23	熱容量	—	1	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L104,岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S5	直島変電所	66	6	1	5	5	熱容量	—	5	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 1
岡①S6-1	日比変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	4	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S6-2	日比変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	13	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S7-1	玉野変電所	110	66	3	285	190	熱容量	-106	—	—	可	95	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 2
岡①S7-2	玉野変電所	66	6	1	14	14	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S8	荘内変電所	66	6	2	33	28	熱容量	—	3	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡①S9	福河変電所	66	6	2	19	19	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S10-1	三石変電所	66	22	1	9	9	熱容量	—	9	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S10-2	三石変電所	66	22	1	9	9	熱容量	0	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S10-3	三石変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	8	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S11-1	伊里変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S11-2	伊里変電所	66	6	1	9	9	熱容量	—	2	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S12-1	備前変電所	110	66	3	285	190	熱容量	-79	—	—	可	95	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 2
岡①S12-2	備前変電所	110	22	2	57	28	熱容量	-5	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S13-1	伊那変電所	66	22	1	14	14	熱容量	—	14	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S13-2	伊那変電所	66	22	1	14	14	熱容量	0	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S13-3	伊那変電所	66	6	3	47	42	熱容量	—	5	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S14-1	長船変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S14-2	長船変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	8	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S15	下岡知変電所	66	6	3	38	38	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L112,岡①L1,基S21-2	
岡①S16-1	金岡変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S16-2	金岡変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	12	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S17-1	金山変電所	110	22	1	14	6	熱容量	—	5	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S17-2	金山変電所	110	6	2	57	47	熱容量	—	11	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S18	上道変電所	110	6	2	47	42	熱容量	—	13	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S19-1	山陽変電所	110	22	2	23	9	熱容量	—	3	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S19-2	山陽変電所	110	6	2	47	38	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①S20-1	和気変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 4
岡①S20-2	和気変電所	110	6	2	38	33	熱容量	—	3	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	
岡①H1	川口配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	4	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 1
岡①H2	熊山配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 1
岡①H3	上吉田配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	2	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 1
岡①H4	宇野配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	9	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	※ 1
岡①H5	小瀬木配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	5	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L1,基S21-2	※ 1

※6 高電圧側から低電圧側へ流れる方向を正

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となる設備		備考
									当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡②L1	西大寺線	110	2	528	365	熱容量	岡山(変) → 西大寺(変)	-211	—	—	可	163	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡②L2	国府市場支線	110	2	121	121	熱容量	西大寺線 → 国府市場(変)	-3	—	—	可	0	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L3	西大寺湊線	110	2	528	330	熱容量	西大寺(変) → 湊(開)	-192	—	—	可	198	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡②L4	長利支線	110	2	170	85	熱容量	西大寺湊線 → 長利(変)	-1	—	—	可	85	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L5	原尾島支線	110	2	152	86	熱容量	西大寺湊線 → 原尾島(変)	3	—	—	可	66	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L6	平井支線	110	2	262	131	熱容量	湊南岡山線 → 平井(変)	-3	—	—	可	131	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L7	湊南岡山線	110	2	528	281	熱容量	湊(開) → 南岡山(変)	-212	—	—	可	247	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡②L8	古松線	110	2	302	186	熱容量	湊(開) → 古松(変)	20	—	—	可	116	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L9	古松内山下線	110	2	80	80	熱容量	古松(変) → 内山下(変)	3	—	—	可	0	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L10	古松田町線	110	2	364	213	熱容量	古松(変) → 田町(変)	8	—	—	不可 #4	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L11	田町錦町線	110	2	288	144	熱容量	田町(変) → 錦町(変)	6	—	—	不可 #4	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L12	島田錦町線	110	2	288	144	熱容量	錦町(変) → 島田(変)	0	—	—	不可 #4	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L13	国体町線	110	1	100	100	熱容量	島田(変) → 国体町(変)	2	—	—	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L14	津倉島田線	110	2	206	103	熱容量	津倉(変) → 島田(変)	6	—	—	可	103	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L15	津倉線	110	2	240	120	熱容量	西岡山(変) → 津倉(変)	12	—	—	可	120	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L16	-	110	1	-	-	熱容量	西岡山(変) → 野殿(変)	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1
岡②L17	岡山連絡線	110	2	834	493	熱容量	岡山(変) → 西岡山(変)	-299	—	—	可	341	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡②L18	當吉支線	110	2	268	134	熱容量	岡山連絡線 → 當吉(変)	-4	—	—	可	134	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L19	吉備路線	110	2	170	85	熱容量	岡山(変) → 吉備路(変)	-39	—	—	可	85	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L20	西岡山福田線	110	2	616	355	熱容量	西岡山(変) → 福田(変)	-296	—	—	可	260	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡②L21	大内田支線	110	2	170	85	熱容量	西岡山福田線 → 大内田(変)	-10	—	—	可	85	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L22	今線	110	2	280	140	熱容量	福田(変) → 今(変)	3	—	—	可	140	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L23	福田南岡山線	110	2	616	335	熱容量	福田(変) → 南岡山(変)	-293	—	—	可	280	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡②L24	当新田支線	110	2	360	211	熱容量	福田南岡山線 → 当新田(変)	-9	—	—	可	149	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L25	藤田線	110	2	100	50	熱容量	当新田(変) → 藤田(変)	-5	—	—	可	50	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L101	西大寺三幡線	66	2	62	31	熱容量	西大寺(変) → 三幡(変)	0	—	—	不可 #4	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L102	南岡山三幡線	66	2	100	50	熱容量	南岡山(変) → 三幡(変)	-8	—	—	可	50	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L103	南岡山七日市線	66	2	264	132	熱容量	南岡山(変) → 七日市(変)	7	—	—	可	132	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L104	七日市連絡線	66	2	92	46	熱容量	七日市(変) → 大元線	0	—	—	可	46	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L105	大元線	66	2	100	50	熱容量	七日市連絡線 → 大元(変)	5	—	—	可	50	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L106	早島線	66	2	86	43	熱容量	西岡山(変) → 早島(変)	-9	—	—	可	43	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L107	御津西岡山線	66	2	86	43	熱容量	西岡山(変) → 御津(変)	-11	—	—	可	41	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L108	三野線	66	2	250	125	熱容量	御津西岡山線 → 三野(変)	3	—	—	可	125	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②L109	広瀬線	66	2	80	44	熱容量	三野(変) → 広瀬(変)	4	—	—	可	36	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②F1	藤田中畦線	22	1	12	12	熱容量	—	—	10	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1
岡②F2	飽浦線	22	1	14	14	熱容量	—	—	7	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1
岡②F3	大内田矢尾線	22	1	12	12	熱容量	—	—	9	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※1

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	予想潮流 ^{※6} (MW)	空容量 (MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡②S1-1	三幡変電所	66	22	1	14	6	熱容量	—	0	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4 ※ 5
岡②S1-2	三幡変電所	66	6	1	19	14	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S2-1	西大寺変電所	110	66	2	114	57	熱容量	-38	—	—	可	57	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S2-2	西大寺変電所	110	6	1	14	14	熱容量	—	13	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S3-1	長利変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S3-2	長利変電所	110	6	2	42	38	熱容量	—	18	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S4	原尾島変電所	110	6	2	47	42	熱容量	—	18	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S5-1	国府市場変電所	110	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S5-2	国府市場変電所	110	6	2	47	23	熱容量	—	21	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S6	平井変電所	110	6	2	57	42	熱容量	—	17	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S7-1	南岡山変電所	110	66	2	190	95	熱容量	-1	—	—	可	95	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S7-2	南岡山変電所	110	22	2	19	9	熱容量	—	2	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S7-3	南岡山変電所	110	6	3	66	61	熱容量	—	18	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S8-1	当新田変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S8-2	当新田変電所	110	6	2	42	19	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S9-1	藤田変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	3	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S9-2	藤田変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	17	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S10-1	今変電所	110	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S10-2	今変電所	110	6	2	47	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S11-1	福田変電所	110	22	1	14	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S11-2	福田変電所	110	6	2	52	42	熱容量	—	16	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S12-1	大内田変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S12-2	大内田変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	15	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S13-1	早島変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S13-2	早島変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	9	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S14	西岡山変電所	110	66	2	190	95	熱容量	-20	—	—	可	95	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S15-1	野殿変電所	110	22	1	14	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S15-2	野殿変電所	110	6	1	28	19	熱容量	—	16	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S16	津倉変電所	110	6	2	52	42	熱容量	—	21	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S17-1	島田変電所	110	22	2	28	14	熱容量	—	14	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S17-2	島田変電所	110	6	2	57	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S18-1	大元変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S18-2	大元変電所	66	6	2	33	28	熱容量	—	15	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S19-1	国体町変電所	110	22	1	14	14	熱容量	—	14	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡②S19-2	国体町変電所	110	6	1	28	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡②S20	錦町変電所	110	6	2	57	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S21-1	田町変電所	110	22	1	14	14	熱容量	—	10	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡②S21-2	田町変電所	110	6	1	28	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡②S22-1	内山下変電所	110	22	2	28	14	熱容量	—	10	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S22-2	内山下変電所	110	6	2	47	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S23	古松変電所	110	6	2	76	23	熱容量	—	23	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S24	七日市変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S25-1	広瀬変電所	66	22	1	14	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S25-2	広瀬変電所	66	6	2	28	14	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S26	三野変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	13	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②S27-1	富吉変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S27-2	富吉変電所	110	6	1	19	19	熱容量	—	15	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S28-1	岡山変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S28-2	岡山変電所	110	6	1	19	19	熱容量	—	4	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S29-1	吉備路変電所	110	22	1	14	6	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡②S29-2	吉備路変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	13	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡②H1	中畦配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡②H2	総浦配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	2	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡②H3	矢尾配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	※ 1

※6 高電圧側から低電圧側に流れる方向を正

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
									当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡③L1	水島火力線	110	2	654	327	熱容量	倉敷(変) → 水島火力(変)	-430	—	—	可	227	有り	対象	—	
岡③L2	古新田支線	110	2	168	84	熱容量	水島火力線 → 古新田(変)	-5	—	—	可	84	有り	—	岡③L1	
岡③L3	堀南線	110	2	238	145	熱容量	倉敷(変) → 堀南(変)	3	—	—	可	93	—	—	—	
岡③L4	船倉線	110	2	180	90	熱容量	堀南(変) → 船倉(変)	3	—	—	可	90	—	—	—	
岡③L5	西岡山連絡線	110	2	976	488	熱容量	新倉敷(変) → 宮前支線	0	—	—	可	488	—	—	—	
岡③L6	宮前支線	110	2	360	209	熱容量	西岡山連絡線 → 宮前(変)	2	—	—	可	151	—	—	—	
岡③L7	新倉敷西岡山線	110	2	834	417	熱容量	新倉敷(変) → 西岡山(変)	-2	—	—	可	417	—	—	—	
岡③L8	生坂支線	110	2	170	85	熱容量	新倉敷西岡山線 → 生坂(変)	-2	—	—	可	85	—	—	—	
岡③L9	酒津支線	110	2	266	133	熱容量	新倉敷西岡山線 → 酒津(変)	-1	—	—	可	133	—	—	—	
岡③L10	水島玉野線	110	2	834	417	熱容量	玉野(変) → 水島火力(変)	-334	—	—	可	417	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡③L11	連島支線	110	2	132	86	熱容量	水島線 → 連島(変)	-6	—	—	可	46	有り	—	岡③L12	
岡③L12	水島線	110	2	834	417	熱容量	倉敷(変) → 水島(変)	-441	—	—	可	392	有り	対象	—	
岡③L13	船穂連絡線	110	2	270	135	熱容量	倉敷(変) → 船穂支線	-18	—	—	可	135	—	—	—	
岡③L14	西阿知支線	110	2	82	82	熱容量	船穂連絡線 → 西阿知(変)	-2	—	—	可	0	—	—	—	
岡③L15	船穂支線	110	2	170	85	熱容量	船穂連絡線 → 船穂(変)	-16	—	—	可	85	—	—	—	
岡③L16	倉敷連絡線	110	2	834	556	熱容量	新倉敷(変) → 倉敷(変)	-381	—	—	可	278	—	—	—	
岡③L17	倉敷支線	110	2	724	482	熱容量	新倉敷玉島線 → 倉敷(変)	-381	—	—	可	242	—	—	—	
岡③L18	新倉敷玉島線	110	2	976	650	熱容量	新倉敷(変) → 玉島火力(変)	-381	—	—	可	326	—	—	—	
④参照	新倉敷笠岡線															
岡③L20	新倉敷岡山線	110	2	834	417	熱容量	新倉敷(変) → 岡山(変)	-273	—	—	可	417	—	—	—	
岡③L21	久代支線	110	2	170	85	熱容量	新倉敷岡山線 → 久代(変)	-16	—	—	可	85	—	—	—	
岡③L22	総社支線	110	2	418	209	熱容量	新倉敷岡山線 → 総社(変)	-16	—	—	可	209	—	—	—	
岡③L101	串田琴浦線	66	2	86	43	熱容量	玉野線 → 串田(変)	-11	—	—	可	43	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡③L102	玉野線	66	2	116	58	熱容量	玉野(変) → 水島火力(変)	-33	—	—	可	58	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡③L103	早島串田線	66	2	86	43	熱容量	早島(変) → 串田(変)	0	—	—	不可 # 4	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡③L104	塩生線	66	2	158	79	熱容量	水島火力(変) → 塩生(開)	-5	—	—	可	79	有り	—	岡③L1	
岡③L105	味野線	66	2	64	32	熱容量	塩生線 → 味野(変)	-8	—	—	可	32	有り	—	岡③L1	
岡③L106	-	66	2	-	-	熱容量	味野線 → 児島(変)	-	—	—	-	-	有り	—	岡③L1	◇
岡③-L	0			0	0		-	-	—	—	-	-				
岡③L107	中歌線	66	1	40	40	熱容量	水島火力(変) → 中歌(変)	1	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡③L1	※ 1
岡③L108	中歌連絡線	66	1	44	44	熱容量	水島(変) → 中歌(変)	0	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡③L12	※ 1
岡③L109	服部線	66	2	98	49	熱容量	総社(変) → 服部(変)	-14	—	—	可	49	—	—	—	
岡③L110	串田琴浦線	66	2	86	43	熱容量	玉野線 → 琴浦(変)	-23	—	—	可	43	有り	—	岡①L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡③F1	久代川辺線	22	1	14	14	熱容量	—	—	9	6	不可 # 1	-	—	—	—	※ 1

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 ^{※6} (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡③S1	琴浦変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡③S2	串田変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡①L2,岡①L1,基S21-2	
岡③S3-1	児島変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡③L1	※4※5
岡③S3-2	児島変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡③L1	
岡③S4	味野変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	10	0	不可 # 3	-	有り	—	岡③L1	
岡③S5	中畝変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡③L1	
岡③S6-1	水島変電所	110	66	2	190	95	熱容量	-2	—	—	可	95	有り	—	岡③L12	
岡③S6-2	水島変電所	110	22	2	57	28	熱容量	0	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡③L12	
岡③S6-3	水島変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	11	0	不可 # 3	-	有り	—	岡③L12	
岡③S7	古新田変電所	110	6	1	23	19	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡③L1	※4
岡③S8-1	倉敷変電所	110	66	2	14	4	熱容量	—	4	4	不可 # 2	-	—	—	—	※5
岡③S8-2	倉敷変電所	110	6	2	28	28	熱容量	—	11	11	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S9	堀南変電所	110	6	2	57	42	熱容量	—	18	18	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S10	船倉変電所	110	6	2	57	42	熱容量	—	19	19	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S11	連島変電所	110	6	2	47	42	熱容量	—	14	0	不可 # 3	-	有り	—	岡③L12	
岡③S12-1	西阿知変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	6	不可 # 2	-	—	—	—	※4※5
岡③S12-2	西阿知変電所	110	6	1	19	19	熱容量	—	17	17	不可 # 3	-	—	—	—	※4
岡③S13-1	船穂変電所	110	22	1	14	6	熱容量	—	6	6	不可 # 2	-	—	—	—	※4※5
岡③S13-2	船穂変電所	110	6	2	42	38	熱容量	—	9	9	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S14-1	生坂変電所	110	22	1	9	9	熱容量	—	6	6	不可 # 2	-	—	—	—	※4※5
岡③S14-2	生坂変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	16	16	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S15-1	宮前変電所	110	22	2	28	14	熱容量	—	14	14	不可 # 2	-	—	—	—	※5
岡③S15-2	宮前変電所	110	6	2	47	42	熱容量	—	19	19	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S16-1	酒津変電所	110	22	2	38	19	熱容量	—	19	19	不可 # 2	-	—	—	—	※5
岡③S16-2	酒津変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	17	17	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S17	水島火力変電所	110	66	3	252	157	熱容量	-46	—	—	可	95	有り	—	岡③L1	
岡③S18-1	総社変電所	110	66	2	114	57	熱容量	-14	—	—	可	57	—	—	—	
岡③S18-2	総社変電所	110	22	2	34	17	熱容量	0	—	—	不可 # 2	-	—	—	—	
岡③S18-3	総社変電所	110	6	2	47	38	熱容量	—	14	14	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S19	服部変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	7	7	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③S20-1	久代変電所	110	22	2	23	9	熱容量	—	6	6	不可 # 2	-	—	—	—	※5
岡③S20-2	久代変電所	110	6	2	42	38	熱容量	—	9	9	不可 # 3	-	—	—	—	
岡③H1	川辺配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	5	5	不可 # 3	-	—	—	—	※1

※6 高電圧側から低電圧側へ流れる方向を正

○シート④

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回数	設備容量 (100%×回数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
									当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡④L1	玉島ハーバーアイランド線	110	2	170	103	熱容量	玉島火力(変) → 玉島HI(変)	-2	—	—	可	67	有り	—	岡④L4	
岡④L2	玉島水島線	110	2	836	418	熱容量	水島(変) → 玉島火力(変)	-343	—	—	可	418	有り	—	岡④L12	
岡④L3	玉島笠岡線	110	2	904	452	熱容量	笠岡(変) → 玉島火力(変)	-637	—	—	可	427	有り	対象	—	
岡④L4	玉島火力線	110	2	528	264	熱容量	笠岡(変) → 玉島火力(変)	-318	—	—	可	213	有り	対象	—	
岡④L5	里庄支線	110	2	144	72	熱容量	玉島火力線 → 里庄(変)	-16	—	—	可	72	有り	—	岡④L4	
岡④L6	新倉敷笠岡線	110	2	834	417	熱容量	新倉敷(変) → 笠岡(変)	-18	—	—	可	417	—	—	—	
岡④L7	金光支線	110	2	176	88	熱容量	新倉敷笠岡線 → 金光(変)	-18	—	—	可	88	—	—	—	
岡④L8	笠岡田頭線	110	2	264	132	熱容量	笠岡(変) → 田頭(変)	-38	—	—	可	132	—	—	—	
岡④L9	-	110	2	-	-	熱容量	箕島笠岡線 → 茂平(変)	-	—	—	-	-	—	—	—	◇
広島⑥(L2)	笠岡福山線															
広島⑥(L1)	福山連絡線															
岡④L12	西江原線	110	2	170	85	熱容量	笠岡(変) → 西江原(変)	-47	—	—	可	85	—	—	—	
岡④L13	矢掛支線	110	2	170	85	熱容量	西江原線 → 矢掛(変)	-30	—	—	可	85	—	—	—	
岡④L14	富岡支線	110	2	262	131	熱容量	笠岡田頭線 → 富岡(変)	-10	—	—	可	131	—	—	—	
広島⑥(L6)	箕島笠岡線															
岡④L16	乙島線	110	1	131	131	熱容量	玉島火力(変) → 乙島(変)	-4	—	—	不可 #1	-	有り	—	岡④L4	※1
岡④L101	新湊線	66	1	38	38	熱容量	玉島火力(変) → 新湊(変)	-10	—	—	不可 #1	-	有り	—	岡④L4	※1
岡④L102	玉島連絡線	66	2	158	79	熱容量	玉島火力(変) → 玉島(変)	-9	—	—	可	79	有り	—	岡④L4	
岡④L103	-	66	2	-	-	熱容量	玉島(変) → -	-	—	—	-	-	有り	—	岡④L4	
岡④L104	出部線	66	2	86	43	熱容量	西江原(変) → 出部(変)	-11	—	—	可	43	—	—	—	
岡④L201	神島線	22	1	11	11	熱容量	富岡(変) → 神島(変)	-1	—	—	不可 #1	-	—	—	—	※1

○シート④

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	予想潮流 ^{※6} (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	平常時出力制御の可能性	平常時出力制御が必要となりうる設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡④S1-1	玉島ハーバーアイランド変電所	110	22	2	28	28	熱容量	—	14	0	不可 #2	-	有り	—	岡④L4	※5
岡④S1-2	玉島ハーバーアイランド変電所	110	22	1	28	28	熱容量	0	—	—	不可 #2	0	有り	—	岡④L4	
岡④S1-3	玉島ハーバーアイランド変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	12	0	不可 #3	-	有り	—	岡④L4	
岡④S2-1	新湊変電所	66	22	1	9	9	熱容量	—	2	0	不可 #2	-	有り	—	岡④L4	※4※5
岡④S2-2	新湊変電所	66	6	1	14	14	熱容量	—	11	0	不可 #3	-	有り	—	岡④L4	※4
岡④S3	乙島変電所	110	6	1	28	19	熱容量	—	19	0	不可 #3	-	有り	—	岡④L4	※4
岡④S4	玉島変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	8	0	不可 #3	-	有り	—	岡④L4	
岡④S5-1	金光変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	6	不可 #2	-	—	—	—	※4※5
岡④S5-2	金光変電所	110	6	2	33	33	熱容量	—	4	4	不可 #3	-	—	—	—	
岡④S6-1	里庄変電所	110	22	2	23	9	熱容量	—	6	0	不可 #2	-	有り	—	岡④L4	※4※5
岡④S6-2	里庄変電所	110	6	2	33	33	熱容量	—	1	0	不可 #3	-	有り	—	岡④L4	※5
岡④S7-1	富岡変電所	110	22	2	19	19	熱容量	—	8	8	不可 #2	-	—	—	—	※5
岡④S7-2	富岡変電所	110	22	1	19	19	熱容量	0	—	—	不可 #2	-	—	—	—	
岡④S7-3	富岡変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	12	12	不可 #3	-	—	—	—	
岡④S8-1	田頭変電所	110	22	1	4	4	熱容量	—	4	4	不可 #2	-	—	—	—	※1※5
岡④S8-2	田頭変電所	110	6	2	33	33	熱容量	—	1	1	不可 #3	-	—	—	—	
岡④S9	玉島火力変電所	110	66	2	114	57	熱容量	-20	—	—	可	57	有り	—	岡④L4	
岡④S10	神島変電所	22	6	1	9	9	熱容量	—	8	8	不可 #3	-	—	—	—	※1
岡④S11-1	茂平変電所	110	22	2	28	14	熱容量	—	5	5	不可 #2	-	—	—	—	※5
岡④S11-2	茂平変電所	110	6	2	42	38	熱容量	—	11	7	不可 #3	-	—	—	—	
岡④S12-1	矢掛変電所	110	22	1	9	6	熱容量	—	6	6	不可 #2	-	—	—	—	※4※5
岡④S12-2	矢掛変電所	110	6	2	42	38	熱容量	—	0	0	不可 #3	-	有り	—	—	
岡④S13-1	西江原変電所	110	66	2	85	42	熱容量	-11	—	—	可	43	—	—	—	
岡④S13-2	西江原変電所	110	22	2	28	28	熱容量	0	—	—	不可 #2	-	—	—	—	
岡④S13-3	西江原変電所	110	6	2	42	38	熱容量	—	0	0	不可 #3	-	有り	—	—	
岡④S13-4	西江原変電所	110	22	1	14	28	熱容量	—	28	28	不可 #2	-	—	—	—	※5
岡④S14-1	出部変電所	66	22	1	14	6	熱容量	—	6	6	不可 #2	-	—	—	—	※4※5
岡④S14-2	出部変電所	66	6	2	33	28	熱容量	—	6	6	不可 #3	-	—	—	—	

※6 高電圧側から低電圧側へ流れる方向を正

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となる設備		備考
									当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡⑤L1	湯二岡山線	110	2	356	178	熱容量	岡山(変) → 湯原第二(変)	-316	—	—	可	11	有り	対象	岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L2	建部支線	110	2	262	131	熱容量	湯二岡山線 → 建部(変)	-20	—	—	可	131	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L3	-	110	2	-	-	熱容量	湯二岡山線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L4	湯原連絡線	110	2	356	178	熱容量	湯原第二(変) → 湯原第一(変)	-20	—	—	可	146	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
鳥取⑥	湯原倉吉線															
岡⑤L6	蒜山支線	110	2	170	85	熱容量	湯原倉吉線 → 蒜山(変)	-8	—	—	可	85	有り	—	鳥①L6	
岡⑤L7	落合線	110	2	170	85	熱容量	湯原新見線 → 落合(変)	-27	—	—	可	85	有り	—	岡⑤L8,岡⑥L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L8	湯原新見線	110	2	262	131	熱容量	湯原第二(変) → 新見(変)	-207	—	—	可	56	有り	対象	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
③参照	新倉敷岡山線															
岡⑤L10	高梁支線	110	2	418	209	熱容量	新倉敷岡山線 → 高梁(変)	-182	—	—	可	209	有り	対象	-	
岡⑤L111	建部線	66	2	86	43	熱容量	建部(変) → 御津(変)	0	—	—	不可 # 4	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L112	欠番			0	0		-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡⑤L113	久米線	66	2	64	32	熱容量	久米(変) → 弓削(変)	-35	—	—	可	18	有り	対象	岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L114	久世久米線	66	1	32	32	熱容量	久米(変) → 久世(変)	-10	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤L115	久世線	66	1	49	49	熱容量	湯原第二(変) → 久世(変)	-5	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤L116	湯二勝二線	66	2	64	32	熱容量	湯原第二(変) → 勝山第二(変)	-13	—	—	可	32	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L117	-	66	2	-	-	熱容量	湯二勝二線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤L118	-	66	1	-	-	熱容量	新見(変) → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤L119	-	66	1	-	-	熱容量	新見(変) → -	-	—	—	-	-	有り	対象	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤L120	上市支線	66	1	33	33	熱容量	岡⑤L119 → 上市(変)	-6	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L119,岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤L121	-	66	1	32	32	熱容量	岡⑤L119 → 発電所	-11	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤L122	高梁有漢線	66	2	102	51	熱容量	高梁(変) → 有漢(変)	-83	—	—	可	10	有り	対象	岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤L123	賀陽支線	66	2	158	79	熱容量	高梁有漢線 → 賀陽(変)	-23	—	—	可	79	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤L124	成羽線	66	2	98	49	熱容量	高梁(変) → 成羽(変)	-98	—	—	可	0	有り	対象	岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤L125	美星線	66	1	32	32	熱容量	成羽(変) → 美星(変)	-5	—	—	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤L126	田原線	66	2	64	32	熱容量	成羽(変) → 田原(変)	-64	—	—	可	0	有り	対象	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤L127	-	66	1	-	-	熱容量	田原線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤L128	帝釈川線	66	1	32	32	熱容量	田原(変) → 帝釈川(変)	-32	—	—	不可 # 1	-	有り	対象	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤F1	哲多線	22	1	13	13	熱容量	—	—	9	0	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤F2	成羽三沢線	22	1	14	14	熱容量	—	—	11	0	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤F3	上水田線	22	1	14	14	熱容量	—	—	1	0	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤F4	賀陽湯山線	22	1	14	14	熱容量	—	—	7	0	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤F5	賀陽下加茂線	22	1	13	13	熱容量	—	—	0	0	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤F6	哲多中野線	22	1	13	13	熱容量	—	—	8	0	不可 # 1	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流 ^{※6} (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備 上位系設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系等考慮				当該設備		
岡⑤S1-1	御津変電所	66	22	2	28	14	熱容量	—	14	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S1-2	御津変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S2-1	建部変電所	110	66	1	57	57	熱容量	-11	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤S2-2	建部変電所	66	6	1	14	14	熱容量	—	3	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤S2-3	建部変電所	110	6	1	14	14	熱容量	—	5	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤S3-1	弓削変電所	66	22	2	19	16	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※ 5
岡⑤S3-2	弓削変電所	66	6	2	23	23	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S4	久米変電所	66	6	3	42	38	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S5	久世変電所	66	6	3	28	28	熱容量	—	6	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S6	湯原第二変電所	110	66	1	42	42	熱容量	-21	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 1
岡⑤S7	勝山第二変電所	66	6	2	15	15	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S8-1	湯原第一変電所	110	22	1	14	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	鳥①L6	※ 4, ※ 5
岡⑤S8-2	湯原第一変電所	110	6	1	9	9	熱容量	—	9	0	不可 # 3	-	有り	—	鳥①L6	
岡⑤S8-3	湯原第一変電所	110	11	1	15	15	熱容量	-15	—	—	不可 # 3	-	有り	対象	鳥①L6	
岡⑤S8-4	湯原第一変電所	11	6	1	4	4	熱容量	—	4	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤S8-3,鳥①L6	
岡⑤S9	蒜山変電所	110	6	1	14	14	熱容量	—	7	0	不可 # 3	-	有り	—	鳥①L6	※ 4
岡⑤S10-1	落合変電所	110	22	2	28	14	熱容量	—	0	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 5
岡⑤S10-2	落合変電所	110	6	2	38	38	熱容量	—	9	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S11-1	新見変電所	110	66	2	190	95	熱容量	-65	—	—	可	95	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S11-2	新見変電所	110	33	2	38	19	熱容量	0	—	—	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S11-3	新見変電所	110	6	2	47	42	熱容量	—	4	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑤S12-1	上市変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L119,岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 4 ※ 5
岡⑤S12-2	上市変電所	66	6	1	9	9	熱容量	—	3	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L119,岡⑤L8,岡⑤L1,岡⑥L1,基S21-2	※ 4
岡⑤S13-1	賀陽変電所	66	22	2	28	14	熱容量	—	0	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 5
岡⑤S13-2	賀陽変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤S14-1	有漢変電所	66	22	2	28	14	熱容量	—	0	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 5
岡⑤S14-2	有漢変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤S15-1	高梁変電所	110	66	3	171	114	熱容量	-171	—	—	可	12	有り	対象	岡⑤L10	※ 2
岡⑤S15-2	高梁変電所	110	6	1	28	19	熱容量	—	8	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L10	※ 4
岡⑤S16-1	成羽変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	0	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 4 ※ 5
岡⑤S16-2	成羽変電所	66	6	2	19	19	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	
岡⑤S17	美星変電所	66	6	1	5	5	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤S18-1	田原変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	0	0	不可 # 2	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 4 ※ 5
岡⑤S18-2	田原変電所	66	6	1	9	9	熱容量	—	0	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 4
岡⑤H1	笹多配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	1	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤H2	三沢配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	2	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤H3	上水田配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	2	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤H4	湯山配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	2	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤H5	下加茂配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	3	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L122,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1
岡⑤H6	中野配電塔	22	6	1	9	9	熱容量	—	4	0	不可 # 3	-	有り	—	岡⑤L126,岡⑤L124,岡⑤S15-1,岡⑤L10	※ 1

※6 高電圧側から低電圧側へ流れる方向を正

シート⑥

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回数	設備容量 (100%×回数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	潮流方向	予想潮流 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
									当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡⑥L1	南津山連絡線	110	2	834	518	熱容量	東岡山(変) → 南津山線	-611	—	—	可	280	有り	対象	岡⑥L1,基S21-2	※3
岡⑥L2	南津山線	110	2	418	209	熱容量	南津山連絡線 → 南津山(変)	-293	—	—	可	38	有り	対象	岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L3	綾部線	110	2	418	209	熱容量	東岡山(変) → 綾部(変)	-418	—	—	可	131	有り	対象	岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L101	周匝線	66	2	64	32	熱容量	南津山(変) → 周匝(変)	-14	—	—	可	32	有り	—	岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L102	林野線	66	2	158	79	熱容量	南津山(変) → 林野(変)	-62	—	—	可	79	有り	対象	岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L103	勝央支線	66	2	158	79	熱容量	林野線 → 勝央(変)	-24	—	—	可	79	有り	—	岡⑥L102,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L104	津山連絡線	66	2	250	125	熱容量	南津山(変) → 津山(変)	-133	—	—	可	12	有り	対象	岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L105	津山口支線	66	2	102	51	熱容量	津山連絡線 → 津山口(変)	-3	—	—	可	51	有り	—	岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L106	津山線	66	2	98	49	熱容量	綾部(変) → 津山(変)	-76	—	—	可	6	有り	対象	岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L107	北津山支線	66	2	58	32	熱容量	津山線 → 北津山(変)	-15	—	—	可	26	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L108	東津山支線	66	2	64	32	熱容量	津山線 → 東津山(変)	-13	—	—	可	32	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L109	加茂支線	66	1	32	32	熱容量	津山線 → 加茂(変)	-19	—	—	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※1
岡⑥L110	真加部線	66	2	64	32	熱容量	綾部(変) → 真加部(変)	-55	—	—	可	0	有り	対象	岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L111	大原支線	66	2	102	51	熱容量	真加部線 → 大原(変)	-30	—	—	可	51	有り	—	岡⑥L110,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L112	久米津山線	66	2	102	51	熱容量	津山(変) → 久米(変)	-73	—	—	可	0	有り	対象	岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L113	古川線	66	2	64	32	熱容量	久米津山線 → 古川(変)	-48	—	—	可	16	有り	対象	岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L114	-	66	1	-	-	熱容量	奥津線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※1
岡⑥L115	-	66	1	-	-	熱容量	奥津線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※1, ◇
岡⑥L116	奥津線	66	2	64	32	熱容量	古川(変) → 奥津(変)	-35	—	—	可	29	有り	対象	岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L117	-	66	1	-	-	熱容量	奥津線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※1
岡⑥L118	平作原線	66	2	64	32	熱容量	奥津(変) → 平作原(変)	-5	—	—	可	32	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥L119	-	66	1	-	-	熱容量	平作原線 → 発電所	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※1
岡⑥L120	-	66	1	-	-	熱容量	平作原(変) → -	-	—	—	-	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※1, ◇
岡⑥F1	真加部作東線	22	1	14	14	熱容量	—	—	14	0	不可 #1	-	有り	—	岡⑥L110,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※1

シート⑦

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量 制約要因	予想潮流※6 (MW)	空容量(MW)		N-1電制適用 可否	N-1電制 適用可能量 (MW)	平常時出力制 御の可能性	平常時出力制御が 必要となりうる設備		備考
		一次	二次						当該設備	上位系等考慮				当該設備	上位系設備	
岡⑥S1	大原変電所	66	6	1	9	9	熱容量	—	7	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L110,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥S2-1	真加部変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 #2	-	有り	—	岡⑥L110,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※4, ※5
岡⑥S2-2	真加部変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	6	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L110,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S3	林野変電所	66	6	2	38	33	熱容量	—	6	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L102,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S4-1	勝央変電所	66	22	2	23	9	熱容量	—	9	0	不可 #2	-	有り	—	岡⑥L102,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※5
岡⑥S4-2	勝央変電所	66	6	2	42	33	熱容量	—	0	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L102,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S5	周匝変電所	66	6	2	23	23	熱容量	—	4	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S6-1	南津山変電所	110	66	3	247	152	熱容量	-221	—	—	可	0	有り	対象	岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※2
岡⑥S6-2	南津山変電所	110	6	1	28	19	熱容量	—	3	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥S7-1	綾部変電所	110	66	2	190	95	熱容量	-131	—	—	可	34	有り	対象	岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S7-2	綾部変電所	110	6	1	14	14	熱容量	—	2	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥S8	加茂変電所	66	6	1	5	5	熱容量	—	0	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥S9-1	東津山変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 #2	-	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※5
岡⑥S9-2	東津山変電所	66	6	2	23	23	熱容量	—	0	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S10	北津山変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	4	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L106,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S11-1	津山変電所	66	22	1	9	6	熱容量	—	6	0	不可 #2	-	有り	—	岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※4, ※5
岡⑥S11-2	津山変電所	66	6	3	52	47	熱容量	—	8	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S12	津山口変電所	66	6	1	14	14	熱容量	—	11	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥S13-1	古川変電所	66	22	2	19	9	熱容量	—	9	0	不可 #2	-	有り	—	岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※5
岡⑥S13-2	古川変電所	66	6	2	28	28	熱容量	—	5	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	
岡⑥S14	奥津変電所	66	6	1	9	9	熱容量	—	1	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥S15	平作原変電所	66	6	1	2	2	熱容量	—	0	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L116,岡⑥L113,岡⑥L112,岡⑥L104,岡⑥S6-1,岡⑥L2,岡⑥L1,基S21-2	※4
岡⑥H1	作東配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	—	5	0	不可 #3	-	有り	—	岡⑥L110,岡⑥S7-1,岡⑥L3,岡⑥L1,基S21-2	※1

※6 高電圧側から低電圧側へ流れる方向を正